

2021年12月20日

日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会

理事長 幸田圭史

保険委員会委員長 松原康美

「ストーマ静脈瘤に対するポリドカノール適応外使用について」

平素より本学会にご支援とご協力を賜り誠にありがとうございます。

2019年10月15日「ストーマ静脈瘤に対するポリドカノール適応外使用について」をホームページに掲載しました。その使用状況を知るために、2021年9月に本学会評議員に対してフォローアップ調査を実施しましたところ、周知不十分であることが判明しましたので再度お知らせいたします。

詳細につきましては【**社会保険診療報酬支払基金**】

332 ポリドカノール①（泌尿器科12、大腸肛門1）《令和元年9月30日新》

<https://www.ssk.or.jp/smph/shinryohoshu/teikyojirei/yakuzai/no300/jirei332.html>

よりご確認ください。

なお、ストーマ静脈瘤の診断、ポリドカノールによる硬化療法の適応、硬化療法施行手技、保険請求方法についてなどの詳細は、本学会として学術集会、講習会などにおいて周知していきたいと考えております。

今後も保険制度の知識の普及及び医療保険の適正化の促進を支援していきますので、宜しく願い申し上げます。